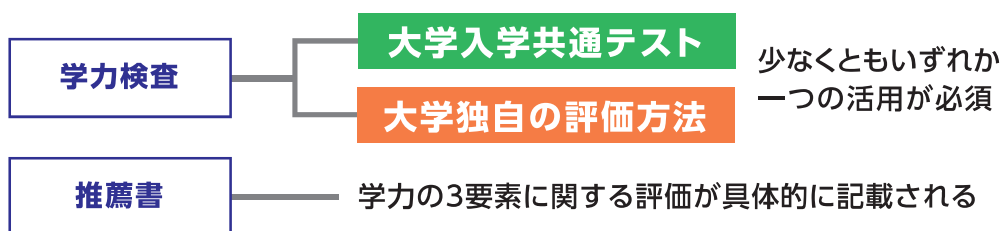


推薦入試対策

最新版

学校推薦型選抜って？

- 1 名称が「推薦入試」から「学校推薦型選抜」に変更になりました。
- 2 「推薦入試」では、「原則として学力検査は免除」されていましたが、「学校推薦型選抜」では、①大学入学共通テスト、②各大学独自の評価方法（小論文、プレゼンテーション、各教科・科目テスト、資格・検定試験の成績など）の少なくともいずれか一つの活用が必須化になりました。
- 3 学校長からの推薦書には、学力の3要素に関する評価が具体的に記載されることになり、大学は選抜にあたりその活用が必須化されました。
- 4 学校の成績として、調査書に記載される「評定平均値」が「学習成績の状況」に変わりました。これは、学校の成績のみで評価するのではなく、学力の3要素も含めて全体的に評価するという方針に基づいています。

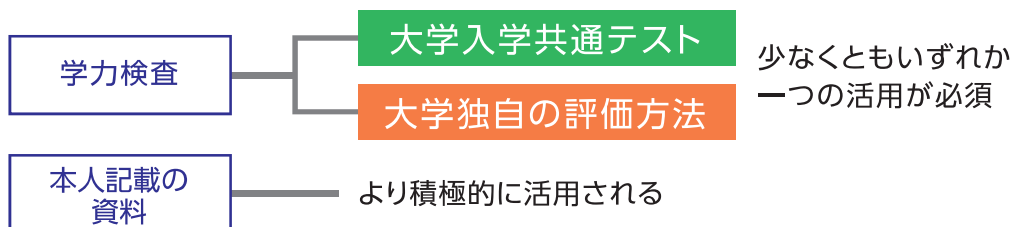


学校推薦型選抜の対策は？

- 1 調査書に記載される「学習成績の状況」は、特に「指定校制」の場合、学校内で推薦される基準として引き続き重要となります。高1の1学期（前期）から定期テスト対策に力を入れる必要があります。
- 2 以前の「公募制推薦」で課されることの多かった小論文は、引き続き採択する大学が多くなることが予想されます。日常の学習において意識的に「書く練習」を心がけることが大切です。
- 3 国公立大学は、多くの大学で「大学入学共通テスト」を課することが予想されます。一夜漬けの勉強ではなく、日頃から着実に勉強を積み重ねて、基礎力を高めておく必要があります。

総合型選抜って？

- 1 名称が「AO（アドミッション・オフィス）入試」から「総合型選抜」に変更になりました。
- 2 それまでの「AO入試」は、学科試験はほとんど課されませんでした。しかし「総合型選抜」では、「学校推薦型選抜」と同様に、①大学入学共通テスト、②各大学独自の評価方法（小論文、プレゼンテーション、各教科・科目テスト、資格・検定試験の成績など）の少なくともいずれか一つの活用が必須化になりました。
- 3 これまでも、志望理由書や自己PR書などの提出が必要でしたが、「本人の記載する資料（活動報告書、大学入学希望理由書、学修計画書等）がより積極的に活用されることとなりました。



総合型選抜の対策は？

- 1 国公立大学は、多くの大学で「大学入学共通テスト」を課することが予想されます。一夜漬けの勉強ではなく、日頃から着実に勉強を積み重ねて、基礎力を高めておく必要があります。
- 2 部活動、生徒会、ボランティア活動、コンテストなどで、自己PRできる確かな足跡を残していくことが大切です。
- 3 文系学部の場合、「英語外部試験」の結果を出願資格や加点要素とする大学が増加することが予想されます。英語4技能の学習を積み重ね、英検であれば2級合格を達成しておく、上記の自己PRポイントにもなります。

学校推薦型・総合型選抜を突破するために

合格への
自己表現を高める！

小論文・志望理由書 対策講座

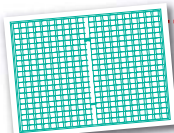
総合型選抜・学校推薦型選抜の二大関門である「小論文」と「志望理由書」について、講義+添削で万全の対策を施します。

NRGS

学校推薦型・総合型選抜対策講座

授業時間・回数 120分×4回

学校推薦型・総合型選抜で課される「1 学修計画書、2 自己推薦書、3 志望理由書、4 面接・プレゼンテーション」の対策講座です。いずれにおいても「入学意志・意欲」が明確に試験官に伝わるものに仕上げることが必要です。講義、添削、模擬面接にてサポートします。添削は返却までに10日前後の期間をいただきます。



この授業では、受講生のみなさんが文章を実際を書くようナビゲートしていきます。そのため、受講に際しては必ず原稿用紙を手元に用意してください。

オリエンテーション (30分)

学校推薦型・総合型選抜に向けての心構え／文章基本作法を知る

オリエンテーションでは、学校推薦型・総合型選抜のしくみを紹介し、合格を勝ち取るためには、どのような事前準備が必要となるのかを説明します。加えて、以降の授業の準備として、提出書類を実際を書くに際し、原稿用紙の使い方、表現上の留意点などをまとめて説明します。

第1回授業

学びのプランを立てる

学修計画書

大学のパンフレット、シラバス、研究室HPの閲覧、オープンキャンパスの模擬授業の受講などの事前準備が必要です。主な記載事項には「大学卒業後のビジョン」「各年次の学修計画」「志望大学での学修の必然性」などがあります。講義ではどのように準備し、どのような構成で書いていくのかをナビゲートしていきます。学修計画書の提出が課されていない場合でも、学修計画は志望理由書、面接にも直結するものですので、必ず書くことを推奨します。

第2回授業

自分の強みをアピールする

自己推薦書

大学入学後の勉学に必要な資質、協調性、行動力などがアピールポイントになります。自己の強みをアピールし、その強みを大学生活・卒業後のビジョンにどのように活かすか、という構成で書くことが大切です。講義ではどのように準備し、どのような構成で書いていくのかをナビゲートしていきます。自己推薦書の提出が課されていない場合でも、志望理由書、面接に直結するものですので、必ず書くことを推奨します。

第3回授業

入学意志を明確に伝える

志望理由書

志望理由書は、大学に提出する書類の中でも最も重要なものです。主な記載事項には「出願のきっかけ」「志望大学の特長」「志望大学でなければならない理由」「大学卒業後のビジョン」などがあります。そして、面接官に入学意志が明確に伝わるよう書き上げる必要があります。講義ではどのように準備し、どのような構成で書いていくのかを、模範例を参考にしながらナビゲートしていきます。

第4回授業

面接官の心を動かす

面接・プレゼンテーション

面接・プレゼンテーションは自己PRの場です。面接官の心をいかに動かすか、熱意をもって学修計画書、自己推薦書、志望理由書でまとめた内容を端的にわかりやすく伝えることが大切です。授業では、面接時・プレゼンテーション実施時の留意点や面接でよく聞かれる質問に対する具体的な回答例などを、模範回答例をふまえて説明していきます。

学校推薦型・総合型選抜を突破するために

GRZ1

講師：和田圭史

3月1日配信開始

講義 + 添削

文章の書き方 入門講座

授業時間・回数 90分×4回

文と文のつなぎ方、意見と理由のまとめ方など、小論文の基礎を学ぶことができます。

第1講	文と文をつなぐ/ 意見を決めて理由を書く	第2講	文のまとまりを捉える/ 小論文の基本構成	第3講	第1講課題の解説/復習の仕方/ 言葉を自分のものにする	第4講	第2講課題の解説/ 文脈を捉える
-----	-------------------------	-----	-------------------------	-----	--------------------------------	-----	---------------------

GRA01

講師：和田圭史

3月1日配信開始

授業時間・回数 90分×4回

小論文ベーシック講座

小論文の型や手順を学び、ワンランク上の小論文を書くために必要なことを学ぶことができます。

第1講	小論文とは/ 小論文の書き方	第2講	課題文のある 小論文の書き方	第3講	第1講課題の解説/ 復習の仕方	第4講	第2講課題の解説/ 今後の勉強
-----	-------------------	-----	-------------------	-----	--------------------	-----	--------------------

出題形式別演習

3RZA

小論文演習A ～テーマ型小論文～

授業時間・回数 80分×3回

総合型選抜・学校推薦型選抜で課される小論文のうち、「〇〇についてどう考えるか800字以内で意見を述べよ。」というような、与えられたテーマについて自分の意見を述べる出題形式に絞って演習します。簡単に見えて逆に書きにくいテーマ型小論文の論じ方を丁寧に解説します。

※添削を希望する場合には課題ごとに別途お申し込みください。

第1回	テーマ型小論文へのアプローチ	第2回	テーマ型小論文演習（1）	第3回	テーマ型小論文演習（2）
-----	----------------	-----	--------------	-----	--------------

3RZB

小論文演習B ～課題文型小論文～

授業時間・回数 80分×3回

総合型選抜・学校推薦型選抜で課される小論文のうち、課題として示された文章を読んだ上で論述する出題形式に絞って演習します。課題文の論点の見極め方と、それを踏まえていかに論じるかを丁寧に解説します。

※添削を希望する場合には課題ごとに別途お申し込みください。

第1回	課題文型小論文へのアプローチ	第2回	課題文型小論文演習（1）	第3回	課題文型小論文演習（2）
-----	----------------	-----	--------------	-----	--------------

3RZC

小論文演習C ～資料分析型小論文～

授業時間・回数 80分×3回

総合型選抜・学校推薦型選抜で課される小論文のうち、与えられた統計資料やグラフに基づいて論述する出題形式に絞って演習します。データから出題者の意図をいかに読み取り、それを踏まえて論じるかを丁寧に解説します。

※添削を希望する場合には課題ごとに別途お申し込みください。

第1回	資料分析型小論文へのアプローチ	第2回	資料分析型小論文演習（1）	第3回	資料分析型小論文演習（2）
-----	-----------------	-----	---------------	-----	---------------

志望系統別演習

GRB01

講師：坂本礼子

3月1日配信開始

授業時間・回数 90分×4回

分野別小論文講座 人文科学系コース

志望学部・学科でよく問われるテーマを中心に、「論理的」かつ「読ませる」小論文の書き方を学ぶことができます。

第1講	守るべきマナーとルール/ 「型」のポイント・ 論理構成の仕方	第2講	課題文のある場合 の第一部の書き方	第3講	第1講課題の解説	第4講	第2講課題の解説
-----	--------------------------------------	-----	----------------------	-----	----------	-----	----------

GRB02

講師：坂本礼子

3月1日配信開始

授業時間・回数 90分×4回

分野別小論文講座 社会科学系コース

志望学部・学科でよく問われるテーマを中心に、「論理的」かつ「読ませる」小論文の書き方を学ぶことができます。

第1講	守るべきマナーとルール/ 「型」のポイント・ 論理構成の仕方	第2講	課題文のある場合 の第一部の書き方	第3講	第1講課題の解説	第4講	第2講課題の解説
-----	--------------------------------------	-----	----------------------	-----	----------	-----	----------

GRB03

講師：坂本礼子

3月1日配信開始

授業時間・回数 90分×4回

分野別小論文講座 看護医療系コース

志望学部・学科でよく問われるテーマを中心に、「論理的」かつ「読ませる」小論文の書き方を学ぶことができます。

第1講	守るべきマナーとルール/ 「型」のポイント・ 論理構成の仕方	第2講	課題文のある場合 の第一部の書き方	第3講	第1講課題の解説	第4講	第2講課題の解説
-----	--------------------------------------	-----	----------------------	-----	----------	-----	----------

大学入学準備

GRC01

講師：坂本礼子

3月1日配信開始

授業時間・回数 45分×4回

※執筆時間含まず

論文・レポートの書き方講座

小論文の書き方を核にして、大学の学びに不可欠なレポートと論文の書き方を学びます。レポートの基本、レポートの書き方を踏まえて、論文の書き方に進みます。表記・体裁のルールも毎回テーマを決めて学びます。

第1講	論理的文章力入門講座をダイジェストで振り返る / レポートの基本 (1 レポートと小論文の違い・2 守るべき基本的なルール・3 基本構成・4 良いレポートとは) / 表記・体裁のルール 1 (引用の仕方)	第2講	レポートの書き方 I (1 自分のテーマを知る・2 テーマを絞る・3 問題点を見つける・4 仮説を立てる) / 表記・体裁のルール 2 (注の付け方)	第3講	レポートの書き方 II (1 資料の集め方・2 文献の読み方・3 構成のポイント) / 表記・体裁のルール 3 (括弧や記号の使い方)	第4講	論文の書き方 (1 論文とレポートの違い・2 基本構成・3 基本構成の応用・4 優れた論文を書くには) / 表記・体裁のルール 4 (体裁のルール・参考文献の付け方) / 本講座全体を振り返る
-----	--	-----	---	-----	---	-----	--